

待ったなし！子どもの貧困対策



日本共産党
津山市議員
美見みち子

子どもの貧困

問 国の調査で子どもの貧困率は平成24年に16・3%で17歳以下の子ども6人に1人が貧困状態である。津山市の子どもの貧困に関する現状把握は。

答 昨年8月に子ども課を中心に関係12課で「子どもの貧困対策庁内検討会議」を立ち上げ、実態把握を進めている。ひとり親家庭の子どもの進学率や親の就職率、就学援助を受けている児童の割合等を調査した結果、数値的には極

端に貧困が進んでいる状況ではない。

問 具体的な対策は。

答 本年5月、約1400世帯と学校関係、NPO、放課後児童クラブ等約170団体にアンケートを実施。その集計分析結果（10月中旬）をもとに施策を進めた



その他の質問項目

- ◆ 連携中核都市圏
- ◆ 公共交通網の整備

津山市の情報通信技術の取り組み

情報通信

問 津山市の情報通信技術（ICT）の取り組みは。

答 総務省の「ICT地域マネージヤール」派遣制度により、名古屋大学の遠藤守准教授の派遣を受けて、行政情報のオープンデータ化による電子自治体の推進に取り組み。今年度中の公開に向けて、ルール作りを行っている。

広報

問 津山市のホームページのアクセス数は。

答 月平均19万4



安東伸昭



市外への情報発信元、津山珈琲倶楽部

753件とホームページリニューアル前の2倍となっている。

マイナンバー

問 マイナンバーカード発行件数は。

答 8月31日現在、津山市のマイナンバーカード所持者は、10万4717人中5604人（全体の5・35%）。本年1月からカード利用により、コンビニで住民票の写し、印鑑証明書が取得できる。

遊具の安全管理は五感を使って

安全管理

問 遊具等の安全管理の頻度と修繕後の安全確認はどのように行っているか。

答 修繕後の安全確認は、簡易なもの書類で確認、その後、現地で確認するようにし、大規模なものは業者・職員が立ち合い、検査を行い安全を確認している。

問 勝北のプールで子どもがけがをする事故があった。修繕したばかりの施設での事故、なぜ防げなかったのか。安全は、写真

て



市民と歩む会
河本英敏

や目だけではなく必ず現場で、五感の一つ触手を大切に、出来るなら第六感も働かせてほしいもの。

答 事故後、原因調査の結果、修繕工法に問題が見つかり再度修繕した。けがをされたお子さん・保護者・関係者の皆様に深くお詫び申し上げます。



安全管理の徹底を

その他の質問項目

- ◆ 市営墓地について
- ◆ 公共駐車場について